



いつでもかな、プールでの「泳ぎ初め」

前途洋々

掃除が終わり、やっとプールの水も溜まり、いろいろなことが準備OKになったというのに……。今度は悪天候、気温の低さ、雷注意報に行く手を阻まれ、なかなかプールに入ることができません。事前の指導を終わらせている学年もありますが、現在のところ、実際にプールに入るよいタイミングが訪れていません。もどかしいところです。

さて、今年も、プール見守りのお手伝いを、地域学校協働活動の一環で、矢崎の松下さんをお願いします。大変お世話になります。

短い期間ではありますが、子供たちには泳力を付けるとともに、命を守るすべを身に付けるという意識で取り組んでほしいと思っています。



6月の「のびっこ集会」～ 今月の目標「おちついて生活しよう」

今月の全体の生活目標は「おちついて生活しよう」です。集会では、各学年から、この目標に関連付けたそれぞれのめあてが発表されました。例えば、6年からは、「周囲のことを考えることがこの目標の達成につながるから、廊下の歩き方や声の大きさに気を付けて生活する」という具体的なめあてが出されました。また、給食環境委員会からは、食育月間にちなんだ発表、図書委員会からは、「うんどうかい」ならぬ「ほんどうかい」の取組についての説明がなされました。これは、たくさん本を読むイベントで、毎年恒例です。さらに、企画運営委員会からは、人権旬間の取組についての周知がありました。今回、人権旬間では、「人権ラジオ」「学年こうかんノート」に取り組みます。どちらも、感謝の気持ちや温かいメッセージを交わす取組です。これは、安心して楽しく過ごせる学校づくりのためであることが話されました。23日（月）から始まりますが、私も楽しみにしています。さて、今回は内容が盛りだくさんで時間が足りないほどでしたが、最後に情報教育担当の山田先生から、タブレットの使い方についてお話がありました。

- 1 タブレットは学習のために使うこと。（目的外で使用しない。ゲームをしたり関係のないサイトに行ったりしない）
- 2 許可なく写真や動画を撮らない。もちろんインターネットに勝手にあげない。
- 3 大切に使う。（市の財産である）

以上の3点、子供たちと確認をしました。子供たち自身を守るためにも、ぜひ理解・実践してほしいことです。



進行を務める企画運営委員

「歯と口の健康集会」を実施しました

歯の大切さやむし歯・歯肉炎について知り、治療や予防など、歯について関心を高めるため、12日（木）の3時間目に、ふれあいホールにて「歯と口の健康集会」を実施しました。昨年度まではオンラインで実施していましたが、今年是对面で行いました。保健委員会のとてもよく練られた発表と、みすみ歯科クリニックの歯科衛生士、杉村さんを講師としたお話により、たいへん有意義な時間となりました。むし歯に関する本校の状況を見てみると、数年前に比べ、むし歯のある児童の割合は減少していますが、治療率はあと一歩のようです。また、歯肉炎も増えています。いずれにせよ、一生使う大切な歯。お口の健康は身体全体の健康と密接に結び付いていると言われます。

日頃の歯磨きなどの生活習慣に、もっともっと関心を持ってほしいと考えます。

